

# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ノジマ  
 コード番号 7419 URL <http://www.noiima.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 野島 廣司  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役専務 (氏名) 三枝 達実  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 050-3116-1212

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	43,988	△17.3	△958	—	△587	—	△745	—
24年3月期第1四半期	53,173	24.2	627	474.9	1,406	77.5	810	122.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △754百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 819百万円 (131.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△39.16	—
24年3月期第1四半期	43.17	42.85

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	61,852	21,503	34.6	1,123.46
24年3月期	65,688	22,405	34.0	1,171.62

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 21,398百万円 24年3月期 22,309百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	220,000	4.2	3,000	303.5	4,500	37.9	2,300	8.5	121.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 当社グループは、通期にて業績管理を行っているため、通期の連結業績予想のみを開示しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	20,462,408 株	24年3月期	29,462,408 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,751,069 株	24年3月期	1,801,561 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	19,042,416 株	24年3月期1Q	18,769,327 株

(注)期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託口が所有する当社株式数335,400株を含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により大きく落ち込んでいた生産や個人消費が、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあり、先行きについても景気回復の動きが確かなものとなることが期待されております。

一方で欧州政府債務危機を巡る不確実性が高まっており、わが国の景気が下押しされるリスクが存在しております。また、電力供給の制約、デフレの影響等にも注意が必要と考えられます。

家電流通業界におきましては、薄型テレビやBDレコーダーなどAV関連機器は、地上デジタル放送への完全移行の反動と単価下落があいまって厳しい状況にあります。

こうした状況下で当社グループにおきましては、「デジタル一番星」「お客様満足No.1」を実現するために、「選びやすい売場」と「お客様の立場に立った接客」を掲げ、コンサルティングセールスやソリューションの提案の強化等に取り組んでおります。

商品分類別では、業界にさきがけて実施した白熱電球の販売中止とLED電球販売への取組みなど節電・環境対策を強化しております。好調なスマートフォンについては積極的に拡販に取組み、普及が加速するタブレット端末と、同時に必要とされる高速データ通信端末の拡販にも努めてまいりました。

また、堅調な需要が予想されている白物家電については、多様化するライフスタイルに合わせて単機能・低価格の商品の展開もすすめてまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ、91億85百万円減少し、439億88百万円（前年同四半期比17.3%減）となりました。

収益につきましては、前第1四半期連結累計期間に比べ、営業利益が15億85百万円減少し、営業損失9億58百万円（前年同四半期は営業利益6億27百万円）、経常利益が19億93百万円減少し、経常損失5億87百万円（前年同四半期は経常利益14億6百万円）、四半期純利益が15億55百万円減少し、四半期純損失7億45百万円（前年同四半期は四半期純利益8億10百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結累計期間末の総資産額は、現金及び預金の増加9億70百万円がありましたが、売掛金の減少49億79百万円、未収入金の減少10億25百万円等により、前連結会計年度に比べ38億36百万円減少し、618億52百万円（前連結会計年度比5.8%減）となりました。

負債額は、短期借入金の純増額15億円がありましたが、主に買掛金の減少37億2百万円により、前連結会計年度に比べ29億33百万円減少し、403億49百万円（前連結会計年度比6.8%減）となりました。

純資産は、剰余金の配当1億90百万円、四半期純損失7億45百万円の計上等により、前連結会計年度に比べ9億2百万円減少し、215億3百万円（前連結会計年度比4.0%減）となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、47億29百万円（前年同四半期は68億64百万円）となりました。

各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は6億54百万円（前年同四半期は1億15百万円の使用）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失6億91百万円の計上と仕入債務の減少額37億2百万円、たな卸資産の増加額9億16百万円等があったものの、売上債権の減少額49億79百万円、未収入金の減少額10億25百万円等があったためであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は7億58百万円（前年同四半期比34.9%減）となりました。

これは主に、既存店舗改装に伴う有形固定資産の取得による支出7億36百万円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は10億74百万円（前年同四半期比76.7%減）となりました。

これは主に、短期借入金の純増額15億円がありましたが、長期借入金の返済による支出2億64百万円、配当金の支払額1億87百万円があったためであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月8日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ1,812千円減少しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,823,596	4,794,021
受取手形及び売掛金	14,395,424	9,416,228
商品及び製品	19,815,556	20,736,282
原材料及び貯蔵品	9,383	5,234
繰延税金資産	1,011,999	1,156,619
未収入金	4,680,323	3,654,639
未収還付法人税等	809,181	833,071
その他	535,894	687,213
貸倒引当金	△2,300	△1,130
流動資産合計	45,079,060	41,282,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,348,561	5,226,008
工具、器具及び備品(純額)	1,832,932	1,763,817
土地	4,940,444	4,940,444
その他(純額)	283,879	784,921
有形固定資産合計	12,405,817	12,715,191
無形固定資産		
のれん	31,324	26,019
ソフトウェア	680,156	649,372
その他	9,450	9,402
無形固定資産合計	720,931	684,794
投資その他の資産		
投資有価証券	558,214	492,788
繰延税金資産	625,172	461,893
敷金及び保証金	5,989,577	5,912,408
その他	347,580	340,197
貸倒引当金	△37,413	△37,031
投資その他の資産合計	7,483,131	7,170,257
固定資産合計	20,609,880	20,570,243
資産合計	65,688,941	61,852,426

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,234,472	17,531,803
短期借入金	500,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,472,183	2,501,664
1年内償還予定の社債	250,000	250,000
未払金	3,143,639	2,901,729
未払消費税等	319,972	133,539
ポイント引当金	2,962,764	2,945,336
その他	2,329,728	2,252,601
流動負債合計	33,212,760	30,516,673
固定負債		
社債	375,000	375,000
長期借入金	5,408,669	5,114,503
販売商品保証引当金	2,025,985	2,065,239
役員退職慰労引当金	148,209	127,112
退職給付引当金	1,450,707	1,495,953
資産除去債務	31,282	31,348
その他	630,439	623,493
固定負債合計	10,070,293	9,832,650
負債合計	43,283,054	40,349,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,323,175	4,323,175
資本剰余金	4,294,941	4,293,965
利益剰余金	14,705,541	13,769,462
自己株式	△1,043,077	△1,008,934
株主資本合計	22,280,581	21,377,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,161	20,508
その他の包括利益累計額合計	29,161	20,508
新株予約権	96,143	104,924
純資産合計	22,405,886	21,503,101
負債純資産合計	65,688,941	61,852,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	53,173,596	43,988,019
売上原価	42,875,179	36,548,716
売上総利益	10,298,416	7,439,303
販売費及び一般管理費	9,671,164	8,397,686
営業利益又は営業損失(△)	627,251	△958,383
営業外収益		
受取利息	6,559	6,248
仕入割引	474,466	355,609
負ののれん償却額	289,686	—
その他	69,403	46,158
営業外収益合計	840,117	408,016
営業外費用		
支払利息	41,392	24,107
社債利息	981	700
支払手数料	7,220	7,716
その他	11,472	4,788
営業外費用合計	61,066	37,313
経常利益又は経常損失(△)	1,406,302	△587,680
特別利益		
新株予約権戻入益	167	902
特別利益合計	167	902
特別損失		
固定資産売却損	25,553	2,016
固定資産除却損	46,830	11,083
投資有価証券評価損	17,508	52,184
減損損失	2,644	21,526
その他	10,710	17,921
特別損失合計	103,247	104,731
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,303,222	△691,510
法人税、住民税及び事業税	346,776	31,360
法人税等調整額	146,186	22,791
法人税等合計	492,962	54,151
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	810,260	△745,662
四半期純利益又は四半期純損失(△)	810,260	△745,662



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	810,260	△745,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,706	△8,652
その他の包括利益合計	9,706	△8,652
四半期包括利益	819,966	△754,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	819,966	△754,315
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,303,222	△691,510
減価償却費	326,554	377,104
減損損失	2,644	21,526
負ののれん償却額	△289,686	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	44,370	45,246
ポイント引当金の増減額(△は減少)	141,755	△17,428
販売商品保証引当金の増減額(△は減少)	176,008	39,254
受取利息及び受取配当金	△13,453	△13,190
支払利息	41,392	24,107
投資有価証券評価損益(△は益)	17,508	52,184
売上債権の増減額(△は増加)	958,528	4,979,195
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,110,856	△916,577
未収入金の増減額(△は増加)	△459,649	1,025,684
仕入債務の増減額(△は減少)	6,445,698	△3,702,669
その他	△223,717	△526,615
小計	2,360,321	696,311
利息及び配当金の受取額	13,446	13,646
利息の支払額	△30,206	△23,557
法人税等の支払額	△2,459,504	△32,033
営業活動によるキャッシュ・フロー	△115,943	654,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△733,248	△736,596
無形固定資産の取得による支出	△39,221	△5,809
敷金及び保証金の差入による支出	△442,152	△72,021
敷金及び保証金の回収による収入	19,220	66,612
その他	30,634	△10,993
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,164,767	△758,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,089,868	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△306,715	△264,685
配当金の支払額	△181,658	△187,296
その他	2,351	26,348
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,603,845	1,074,366
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,323,134	969,924
現金及び現金同等物の期首残高	3,541,816	3,759,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,864,950	4,729,282

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年5月8日開催の取締役会において、190,417千円の剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が13,769,462千円となっております。

(6) セグメント情報等

[セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

当社グループは、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。